

消防年報



射水市消防本部

[富山県]

平成22年刊行

射水市民憲章

射水市は、雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもつて未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげるため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日 制定

射水市民の歌

水きららかに街を射して

作詩 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの折り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に出会えた

かけがえのない ふるさと

きららかな きららかな ふるさと

ああー

平成十九年三月三十一日 制定

はじめに

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し射水市いみずとなりました

この年報は、射水市消防の現況と平成21年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。

平成22年7月

射 水 市 消 防 本 部

目 次

総 括 編

1 射水市の概況	
(1) 位置及び面積	1
(2) 市域の変遷及び人口の推移	2
(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較	2
(4) 消防予算額と人口関係	2
2 射水市消防の誕生	
(1) 消防の起源	2

総 務 編

1 組 織	
(1) 組織図	3
(2) 消防力の整備指針と現有	3
(3) 消防庁舎	4～5
(4) 事務分掌	6～8
(5) 消防相互応援協定の状況	9
2 人 事	
(1) 職員配置状況	10
(2) 階級別年齢状況	11
(3) 階級別勤続年数状況	11
(4) 特殊技能資格取得状況	12
(5) 諸手当状況	12
(6) 消防関係表彰状況	13
(7) 教養・研修状況	13
3 通 信	
(1) 無線局の現況	14～15
(2) 通信施設系統図	16
(3) 119番着信状況	17
(4) 気象通報受信状況	17

予 防 編

1 防火対象物	
(1) 防火対象物の状況	18
(2) 予防査察と防火管理の状況	19
(3) 消防用設備等の設置状況	20
(4) 建築同意事務処理件数	21
(5) 予防関係届出状況	21
2 危険物	
(1) 危険物施設状況	22
(2) 危険物規制事務の状況	23
(3) 危険物施設別法規制	24
3 広 報	
(1) 広報活動状況	25
(2) 住宅防火診断の結果	25

警 防 編

1 消防機関の出動	
(1) 災害等出動状況	26
2 施設	
(1) 特殊資器材の保有状況	27
(2) 消防水利の現況	28

統 計 編

1 火災統計	
(1) 最近5年間の火災概要	29
(2) 平成21年中の火災概要	30
(3) 火災の発生状況	31
(4) 火災による死傷者状況	32
2 救急統計	
(1) 最近5年間の救急概要	33
(2) 平成21年中の救急概要	34
(3) 医療機関別搬送人員状況	35
(4) 救急隊員の行った応急処置状況	36
3 応急手当普及啓発	
(1) 最近5年間の救命講習受講者数	37
(2) 対象者別受講状況	37
(3) 修了証交付状況	37
4 救助統計	
(1) 最近5年間の救助概要	38
(2) 事故種別救助活動状況	38

消 防 団 編

1 組織図	39
2 階級別年齢状況	40
3 報酬・手当状況	41
4 在職年数状況	41
5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況	41

自 主 防 災 組 織 編

1 射水市危険物安全協会の現状	42
(1) 会員数	42
(2) 活動概要	42
2 防火推進員会の現況	
(1) 会員数	42
(2) 活動概要	42
3 私設消防団等の現況	43
4 消防クラブの現況	
(1) 幼年消防クラブ	44
(2) 少年消防クラブ	44
5 婦人防火クラブの現況	45
参考 コミュニティ防災用機材交付状況	46

總 括 編

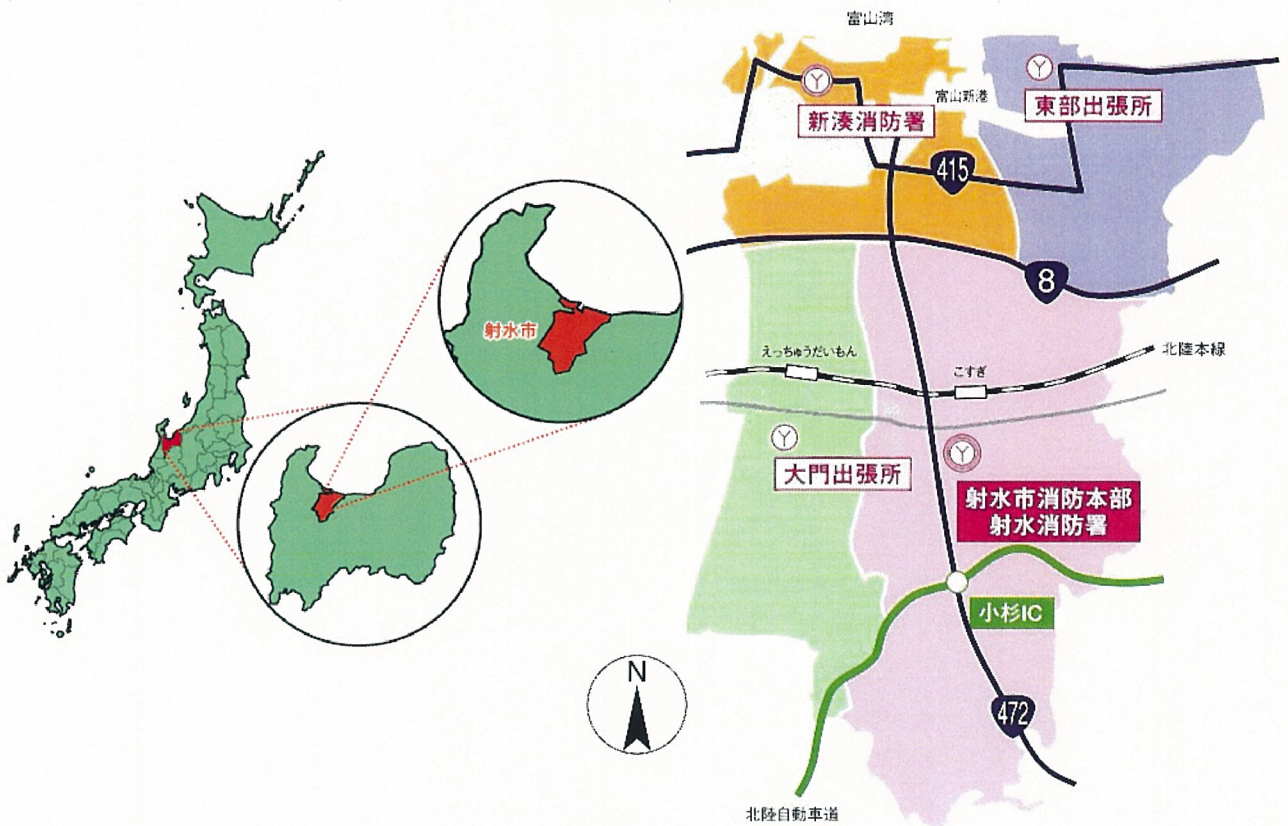
1 射水市の概況

(1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km ²	距離 (km)		位置		
	東	西	方位	地名	経緯度
109.18	10.9	16.6	東端 西端 南端 北端	本江 西広上 水上谷 庄西町一丁目	東経137°11′ " 137°02′ 北緯36°38′ " 36°47′

管内概要図



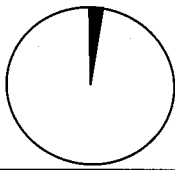
(2) 市域の変遷及び人口の推移

平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。

年	人口(人)	世帯数(世帯)
平成17年	93,503	30,104
平成18年	94,730	30,228
平成19年	94,902	30,714
平成20年	94,850	31,028
平成21年	94,554	31,264
平成22年	94,305	31,558

※平成17年は10月1日の国勢調査、平成18年、19年、20年、21年、22年は4月1日現在とする。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

種別	平成22年度 (当初予算)	
一般会計	36,736,744千円	
消防費	1,031,062千円	
比率	2.8%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位：千円)	人口 (人)	市民1人あたりの 消防費(円)	世帯数 (世帯)	1世帯あたりの 消防費(円)
平成22年度	1,031,062	94,305	10,933	31,558	32,671

2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に話所を作り、2人若しくは8人の話員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

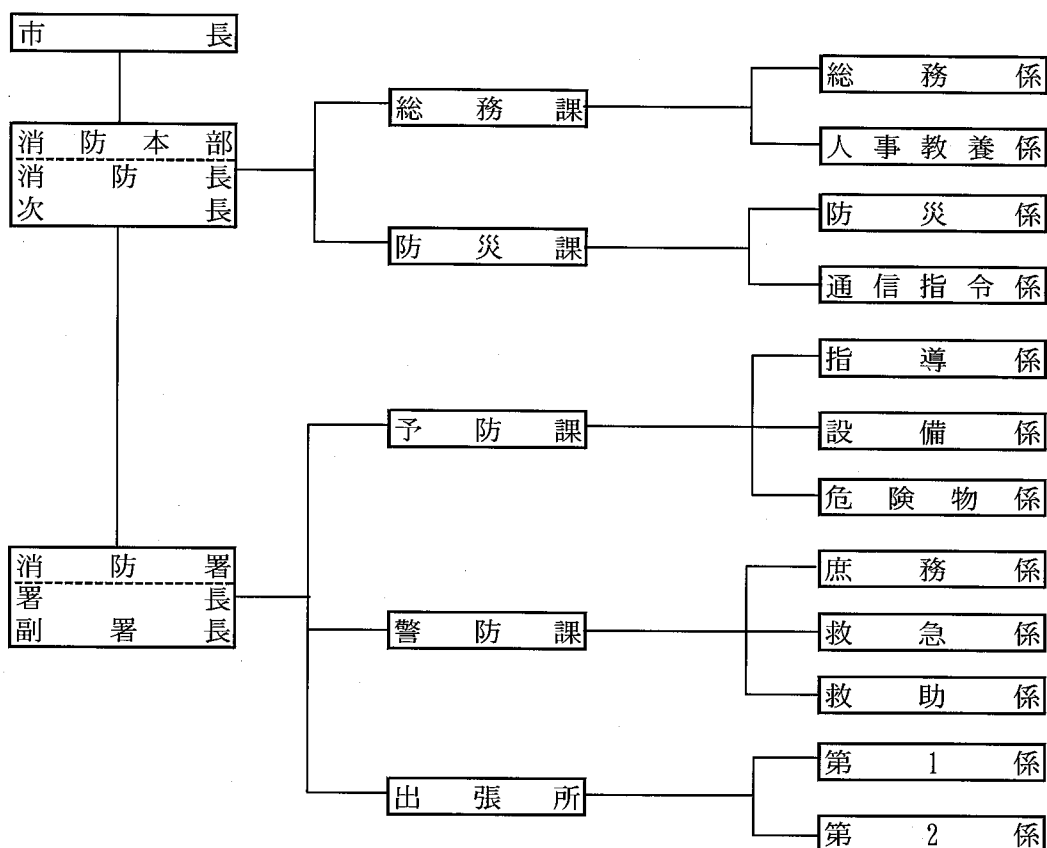
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

總務編

1 組 織

(1) 組織図

平 2 2 . 4 . 1 現 在



(2) 消防力の整備指針と現有

平 2 2 . 4 . 1 現 在

区 分		整備指針	現 有	区 分		整備指針	現 有	
消防本部・署	消 防 署	4	2	消 防 団	屯 所	27	26	
	出 張 所		2		消 防 団 員			757
	消 防 吏 員	168	113		消 防 ポンプ自動車			26
	消 防 ポンプ自動車	8	9	消 防 水 利	(消 火 栓) (防 火 水 槽) (その他の水利)	2,069	1,777	
	は し ご 自 動 車	2	2					
	化 学 消 防 車	1	1					
	三 点 セ ッ ト	1	1					
	救 急 自 動 車	5	5					
	救 助 工 作 車	2	2					
	消 防 艇	1	0					

※ 整備指針数は平成 21 年 4 月 1 日現在とする。

※ 消防吏員の現有は、航空隊（県）を含む。

(3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署 〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代表電話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合専用 Eメール	0766-56-9939
fire@city.imizu.lg.jp	消防本部
imizu-fire@city.imizu.toyama.jp	消防署

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷地面積	庁舎 4,960m ² 訓練場 5,284m ²
建築構造	鉄骨造3階建（一部平家建）
付帯設備	通信塔（高さ地上45m）
庁舎延面積	2,906.90m ²
訓練塔概要	A塔5階建127.59m ² B塔3階建240.00m ² C塔3階建132.00m ²

射水消防署大門出張所 〒939-0234 射水市二口1081番地



代表電話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711
Eメール	daimon-fire@city.imizu.toyama.jp

平成18年12月27日竣工

敷地面積	1,998.29m ²
建築構造	鉄骨造2階建（一部平家建）
庁舎延面積	575.74m ²

新湊消防署 〒934-0011

射水市本町二丁目13番1号



代表電話 0766-82-8333

F A X 0766-82-6826

Eメール
shin-fire@city.imizu.toyama.jp

平成20年12月5日竣工

敷地面積 4,133.98 m²

建築構造 鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁舎延面積 2,396.42 m²

訓練塔概要 鉄骨造2階建270.00m²

新湊消防署東部出張所

〒939-0225

射水市草岡町2丁目52



代表電話 0766-86-0119

F A X 0766-86-0851

Eメール
toubu-fire@city.imizu.toyama.jp

昭和54年8月31日竣工

敷地面積 2,386.50m²

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁舎延面積 587.02m²

(4) 事 務 分 掌

ア 消 防 本 部

総 務 課 総務係	<ol style="list-style-type: none">1 公印の管守に関する事。2 予算、決算及び経理に関する事。3 物品の購入、出納及び保管に関する事。4 財産等の保管に関する事。5 文書の收受発送に関する事。6 条例、規則、規程等の制定改廃に関する事。7 補助事業に関する事。8 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。
人事教養係	<ol style="list-style-type: none">1 職員及び団員の人事・教養に関する事。2 職員及び団員の福利厚生に関する事。3 職員及び団員の給貸与品に関する事。4 職員及び団員の表彰に関する事。5 消防職員委員会に関する事。
防 災 課 防災係	<ol style="list-style-type: none">1 災害の警戒及び防ぎよ計画に関する事。2 総合防災訓練に関する事。3 消防計画に関する事。4 救急・救助業務に関する事。5 消防機械及び装備の整備に関する事。6 防災会議等の関係機関との連絡調整に関する事。7 緊急消防援助隊に関する事。8 自主防災組織の訓練等に関する事。9 消防水利に関する事。10 予防業務の決済事務に関する事。
通信指令係	<ol style="list-style-type: none">1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。2 気象警報等の発令に関する事。3 通信施設等の維持管理に関する事。4 消防統計に関する事。5 災害弱者等の支援情報に関する事。6 消防相互応援協定に関する事。7 消防施設整備計画に関する事。8 消防用水、水道の断水、道路工事又は占有の届出に関する事。

イ消 防 署

<p>警 防 課 庶務係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 予算及び経理に関する事。 3 物品の購入、出納及び保管に関する事。 4 財産等の維持管理に関する事。 5 文書の収受発送に関する事。 6 職員及び団員の庶務に関する事。 7 消防水利の維持管理に関する事。
<p>救急係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 救急対策に関する事。 2 救急技術の指導及び訓練に関する事。 3 救急資器材の維持管理に関する事。 4 医療機関との連絡調整に関する事。 5 救急統計に関する事。 6 応急手当の普及啓発に関する事。 7 メディカルコントロール協議会に関する事。
<p>救助係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 救助対策に関する事。 2 救助技術の指導及び訓練に関する事。 3 救助統計に関する事。 4 消防機械装備の維持管理に関する事。 5 消防訓練及び消防操法に関する事。 6 警防計画（防ぎよ計画）に関する事。 7 水難救護に関する事。 8 消防警備に関する事。 9 自主防災組織の指導育成に関する事。
<p>予 防 課 危険物係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 危険物の許可及び届出に関する事。 2 危険物取扱者に関する事。 3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。 4 石油コンビナートに関する事。 5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。 6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。 7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。
<p>設備係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 建築物の許可及び同意事務に関する事。 2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。 3 消防設備士に関する事。 4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。 5 防火管理者及び消防計画に関する事。 6 消防用設備等点検結果報告に関する事。 7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。 8 防火対象物の使用届出に関する事。 9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。

<p>指導係</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。 2 火災統計に関すること。 3 消防広報に関すること。 4 幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導に関すること。 5 危険物安全協会及び防火委員会に関すること。 6 住宅防火対策に関すること。 7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。 8 指定洞道等の届出に関すること。 9 火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。
<p>出張所</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員の庶務に関すること。 2 住宅防火対策に関すること。 3 消防水利の維持管理に関すること。 4 救急資機材の維持管理に関すること。 5 消防機械装備の維持管理に関すること。 6 警防計画に関すること。

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S44. 2. 7	<p>協定市町村（県下15市町村）</p> <p>相互応援の種類</p> <p>(1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣</p> <p>(2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣</p> <p>(3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助</p>
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S48. 5. 17	<p>協定関係市町（9関係市町）</p> <p>・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市</p> <p>・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町</p> <p>区域</p> <p>関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域(港湾及び漁港を含む)とする。</p> <p>消火活動の担任区分</p> <p>(1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。</p> <p>(2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。</p>
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S54. 11. 1	<p>協定市町(2市) ・富山市 ・高岡市</p> <p>対象とする災害</p> <p>(1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合</p> <p>(2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合</p> <p>(3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合</p>
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H16. 4. 1	<p>協定（富山県）</p> <p>協定区域</p> <p>市町村等が航空機の支援を求めることができる区域は、市町村等の区域とする。</p> <p>要求の範囲</p> <p>(1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合</p> <p>(2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合</p> <p>(3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合</p>
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H17. 11. 28	<p>協定関係市町（2市1組合）</p> <p>・富山市 ・高岡市 ・砺波広域圏事務組合</p> <p>区域</p> <p>小杉 IC から砺波 IC 上り線は射水市消防本部</p> <p>砺波 IC から小杉 IC 下り線は砺波広域圏事務組合</p> <p>富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局</p> <p>小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部</p>

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

2 人 事

(1) 職員配置状況

平 2 2 . 4 . 1 現 在

組 織		階 級	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員	小 計	
消 防 本 部	消 防 長		1								1	
	消 防 次 長			2							2	
	総 務 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐		1	1	1						3
		総 務 係				(1)		1	7			8 (1)
		人 事 教 養 係								1		1
	防 災 課	課 長 ・ 課 長 補 佐		(1)		1						1 (1)
		防 災 係				1	1					2
		通 信 指 令 係				1	4			1		6
小 計			1	3	1	4	5	1	8	1	24	
射 水 消 防 署	署 長			(1)							(1)	
	副 署 長				1						1	
	警 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐			2	1						3
		庶 務 係				1	1	1				3
		救 急 係				(1)	2	1	3			6 (1)
		救 助 係				1	2	1	2			6
	予 防 課	課 長 ・ 主 幹			(1) 1							1 (1)
		危 険 物 係				1	1		2			4
		設 備 係				1	4		1			6
		指 導 係				1	1		2			4
	大 門 出 張 所	所 長			1							1
		第 1 係				2	1	1				4
第 2 係					3	2					5	
小 計				5	11	14	4	10			44	
新 湊 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐 ・ 副 主 幹			2	2						4
		庶 務 係				(1)	1		1			2 (1)
		救 急 係				1	3	1	2			7
		救 助 係				1	1		4			6
	予 防 課	課 長 ・ 主 幹 ・ 課 長 補 佐			(1) 1	1						2 (1)
		危 険 物 係				1	2		2			5
		設 備 係				1	1		2			4
		指 導 係				1	2		1			4
	東 部 出 張 所	所 長			1							1
		第 1 係				1	2		1			4
第 2 係					1	3	1				5	
小 計				1	5	10	15	2	13		46	
合 計			1	4	11	25	34	7	31	1	114	
条 例 定 員											115	

※ 欄の()は兼任

(2) 階級別年齢状況

平22.4.1現在

階級 年齢	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
20歳未満							5	5
20歳以上～25歳未満							15	15
25歳以上～30歳未満						3	9	12
30歳以上～35歳未満					6	3	2	11
35歳以上～40歳未満				2	19			21
40歳以上～45歳未満				4	3	1		8
45歳以上～50歳未満				6	2			8
50歳以上～55歳未満			4	9				13
55歳以上	1	4	7	4	4			20
合計	1	4	11	25	34	7	31	113
平均年齢	58.5	55.8	56.2	49.7	39.9	31.7	24.2	39.1

(3) 階級別勤続年数状況

平22.4.1現在

階級 年齢	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
5年未満							19	19
5年以上～10年未満					1	5	11	17
10年以上～15年未満					6	1	1	8
15年以上～20年未満				2	19			21
20年以上～25年未満				4	4	1		9
25年以上～30年未満				7				7
30年以上～35年未満		3	4	9	2			18
35年以上	1	1	7	3	2			14
合計	1	4	11	25	34	7	31	113
平均勤続年数	36.0	33.5	34.9	29.0	18.6	10.7	3.4	18.5

(4) 特殊技能資格取得状況

平22. 4. 1現在

種 別		取得者数	
車 両	大 型 (普 通)	84	
	普 通	29	
海 技	3 級 海 技 士	1	
	2 級 小 型 船 舶 操 縦 士	18	
自 整 動 備 車 士	2 級	ガ ソ リ ン	2
		デ ィ ー ゼ ル	2
無 線 技 士	第 2 級	64	
	レ ー ダ ー	1	
小 型 移 動 式 ク レ ーン 講 習		64	
玉 掛 技 能 講 習		59	
ガ ス 溶 接 作 業 者		12	
有 機 溶 剤 取 扱 主 任 者		1	
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者		4	
潜 水 士		16	

種 別		取得者数
救 急 隊 員	救 急 救 命 士	22
	標 準 課 程	53
	Ⅱ 課 程	44
	Ⅰ 課 程	52
	気 管 挿 管 講 習	19
	気 管 挿 管 認 定	12
	応 急 手 当 指 導 員	46
タンク底部板厚測定講習		6
コーティング管理技術者		3
危 険 物 取 扱 者	甲 種	2
	乙 種	33
	丙 種	2
消 防 設 備 点 検 資 格 者	第 1 種	3
	第 2 種	2
消 防 設 備 士 乙 種	6 類	3
	7 類	1

(5) 諸手当状況

平22. 4. 1現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火災・救助出動	1回	はしご隊員	300円	救急出場	1回	救急救命士	500円
		その他隊員	200円			その他隊員	200円
潜水業務	〃	1,500円		海上危険	〃	1,000円	

(6) 消防関係表彰状況

平21. 4. 1~平22. 3. 31

表彰者とその種別		被表彰者		消防職員	元職 消防員	消防団員	元団 消防員	一般人	団 体
		叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章						
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章		1						
	危険業務従事者叙勲瑞宝単光章						1		
消防庁長官	永 年 勤 続 功 労 章	1				3			
県知事	功 績 章					1			
	精 勤 章	2				7			
	無 火 災 表 彰								7
	現 場 表 彰					23			
市 長	勤 続 表 彰					18			
日本消防協会会長	功 績 章					2			
	精 績 章					1			
	勤 続 章					4			
県消防協会会長	功 績 章					8			
	勤 続 章					34			
	優 良 機 関 員					4			
全国消防長会	永 年 勤 続 功 労	6							

(7) 教養・研修状況

平22. 3. 31現在

区 分		年 度										
		12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	計
消 防 大 学 校			1					1	1	1	1	5
県 消 防 学 校	初 任 科	3	3	7	1	2	5		1	6	6	34
	危 険 物 課 程	2		2			2		1		1	8
	予 防 課 程		2									2
	査 察 課 程				2	1						3
	予 防 査 察 科					1		2		1		4
	火 災 調 査 科	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	21
	救 助 科	3	2	1	2	2	2	2	3	3	3	23
	救 急 科	5	5	5	4	4	4	4	4	3	4	42
	気 管 挿 管 講 習				4	4	1	1	1	2		13
	機 関 員 養 成 講 習	3	3	2	2	1	2	2		2	2	19
	特 殊 災 害 科						2	2		1		5
	初 級 幹 部 科	2	3	2	2	4	4	5	4	4	3	33
	中 級 幹 部 科		2		2		1		1		1	7
	上 級 幹 部 科						2	1		1		4
そ の 他	救 急 救 命 研 修 所	2	2	2		1		2	1		1	12
	火 災 科 学 セ ミ ナ ー				1							1
	東 近 畿 火 災 科 学 研 修 会					1	1	1	1	1	1	6
	玉 掛 技 能 講 習	2			2	1	1	3	2	2	2	15
	小 型 移 動 式 ク レ ン 運 転 技 能 講 習	1			2	1	2	3	3	2	2	16
	カ ー 溶 接 作 業 技 能 講 習							1	1			2
	特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者 技 能 講 習			2	2							4
	二 級 小 型 船 舶 操 縦 士 技 能 講 習	1	1	1		1	2	4	2	2		14
コ ー ティ ン グ 管 理 技 術 者 講 習			1	1			1				3	

3 通 信

(1) 無線局の現況

平22. 4. 1現在

呼び出し名称	種別	実装周波数									出力	備 考	
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨			
いみずほんぶ	基地局	○	○	○	○							10W	第1装置
		○	○	○	○							"	第2装置
										救		"	第3装置
		○	○	○	○							"	第4装置
		○	○	○	○							"	第5装置
						○	○	○				"	第6装置
いみず	1	○	○	○	○	○	○	○			10W	普通ポンプ車	
"	2	○	○	○	○	○	○	○			"	水槽付ポンプ車	
"	3	○	○	○	○	○	○	○			"	普通ポンプ車	
"	かがく	1	○	○	○	○	○	○			"	化学車	
"	きゅうじょ	1	○	○	○	○	○	○			"	救助工作車	
"	はしご	1	○	○	○	○	○	○			"	はしご付ポンプ車	
"	はんそう	1	○	○	○	○	○				"	搬送車	
だいもん	1	○	○	○	○	○					"	普通ポンプ車	
いみず	きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○	救		"	高規格救急車	
"	きゅうきゅう	2	○	○	○	○	○	○	救		"	高規格救急車	
だいもん	きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○	救		"	高規格救急車	
いみず	しれい	1	○	○	○	○	○				"	指令車	
"	しき	1	○	○	○	○	○	○	防		"	指揮車	
"	ささつ	1	○	○	○	○					"	査察車	
"	"	2	○	○	○	○	○	○			"	査察車	
"	こうほう	1	○	○	○	○	○	○			"	広報車	
"	"	2	○	○	○	○	○	○			"	広報車	
おおしま	ぶんだん	1	○	○	○	○					"	普通ポンプ車	
いみず	101		○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
"	102		○	○	○	○	○	○			"	携帯型	
"	103		○	○	○	○					"	携帯型	
"	104		○	○	○	○					"	携帯型	
"	105		○	○	○	○					"	携帯型	
"	106		○	○	○	○	○	○			"	携帯型	
"	107		○	○	○	○	○	○			"	携帯型	
"	108		○	○	○	○	○	○			"	携帯型	
"	109		○	○	○	○	○	○			"	携帯型	
"	110		○	○	○	○	○	○	救		"	携帯型	
"	111		○	○	○	○	○	○	救		"	携帯型	
だいもん	101		○	○	○	○	○	○			"	携帯型	
"	102		○	○	○	○	○	○			"	携帯型	

実装周波数	① 県内共通波	152. 81 MHz	⑥ 全国共通波 2	148. 75 MHz
	② 市町村 (ブロック波)	151. 21 MHz	⑦ 全国共通波 3	154. 15 MHz
	③ 市波 1 (単独波)	153. 87 MHz	⑧ 防災相互波	158. 35 MHz
	④ 市波 2 (単独波)	153. 71 MHz	⑧ 救急波 移動局	148. 03 MHz
	⑤ 全国共通波 1	150. 73 MHz	⑧ 救急波 基地局	152. 03 MHz
			⑨ 防災相互波	158. 35 MHz

呼び出し名称	種別	実装周波数									出力	備考
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
しんみなとしょうぼうしょ	基地局	○	○	○	○						10W	第1装置
		○	○	○	○						"	第2装置
しんみなと	陸上移動局	○	○	○	○	○	○	○	防		10W	はしご付ポンプ車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	泡原液搬送車
"		○	○	○	○	○	○	○	防		"	消防隊員搬送車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	救助工作車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	水槽付ポンプ車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	普通ポンプ車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	普通ポンプ車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	指揮車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	指令車
"		○	○	○	○	○	○	○	救	防	"	査察車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	高規格救急車
とうぶ		○	○	○	○	○	○	○	救	防	"	高所放水車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	化学車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	普通ポンプ車
"		○	○	○	○	○	○	○			"	水槽付ポンプ車
"		○	○	○	○	○	○	○	救		"	高規格救急車
ほうじょうづ		○	○	○	○						"	普通ポンプ車
しんみなと		○	○	○	○						"	普通ポンプ車
しょうせい		○	○	○	○						"	普通ポンプ車
つかはら		○	○	○	○						"	普通ポンプ車
つくりみち	○	○	○	○						"	普通ポンプ車	
かたぐち	○	○	○	○						"	普通ポンプ車	
しちみ	○	○	○	○						"	普通ポンプ車	
ほりおか	○	○	○	○						"	普通ポンプ車	
えびえ	○	○	○	○						"	普通ポンプ車	
ほんごう	○	○	○	○						"	普通ポンプ車	
しんみなと		○	○	○	○	○	○	防		10W	携帯型	
しんみなと		○	○	○	○	○	○	救	防	5W	携帯型	
しんみなと		○	○	○	○	○	○	防		5W	携帯型	
しんみなと		○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
しんみなと		○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
とうぶ		○	○	○	○	○	○	防		5W	携帯型	
とうぶ		○	○	○	○	○	○			5W	携帯型	
とうぶ		○	○	○	○	○	○	救	防	5W	携帯型	
ぼうそうしんみなとしょうぼう	1							防		10W	化学車	
"	2							防		5W	高所放水車	

- | | | | | |
|-------|--------------|------------|-----------|------------|
| 実装周波数 | ① 県内共通波 | 152.81 MHz | ⑥ 全国共通波2 | 148.75 MHz |
| | ② 市町村(ブロック波) | 151.21 MHz | ⑦ 全国共通波3 | 154.15 MHz |
| | ③ 市波1(単独波) | 153.87 MHz | ⑧ 防災相互波 | 158.35 MHz |
| | ④ 市波2(単独波) | 153.71 MHz | ⑨ 救急波 移動局 | 148.03 MHz |
| | ⑤ 全国共通波1 | 150.73 MHz | ⑩ 救急波 基地局 | 152.03 MHz |
| | | | ⑪ 防災相互波 | 158.35 MHz |

(3) 119番着信状況

平21. 1. 1~12. 31
(回 数)

着信種別		固定電話	I P 電話	携 帯 電 話	合 計
災 害	火 災	28	0	6	34
	救 急	1,534	72	568	2,174
	救 助	4	0	23	27
	そ の 他	40	6	42	88
そ の 他	回線テスト	322	4	58	384
	通報訓練	236	10	6	252
	間 違 い	181	3	113	297
	いたずら	19	0	18	37
	問い合わせ	186	10	135	331
	通報の転送	4	0	65	69
	そ の 他	32	0	13	45
合 計		2,586	105	1,047	3,738

(4) 気象通報受信状況

平21. 1. 1~12. 31
(回 数)

警 報	大 雨	2
	洪 水	2
	波 浪	2
	大 雪	2
	暴 風	4
	高 潮	
注 意 報	強 風	43
	波 浪	22
	濃 霧	22
	大 雪	8
	風 雪	7
	着 雪	10
	霜	80
	洪 水	28
	大 雨	28
	低 温	2
	乾 燥	18
	霜	13
	なだれ	2
	高 潮	15
火災気象通報		88
火災注意報		9

予 防 編

1 防 火 対 象 物

(1) 防火対象物の状況

平22.4.1現在

令別表区分		区 分	法 17 条 対 象 物 (150 m以上)	中 高 層 建 築 物					計
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	7		1				1
	ロ	公会堂又は集会場	116	10	1				11
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1					1
	ロ	遊技場又はダンスホール	10			1			1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	10	3					3
	ロ	飲食店	70	6					6
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	168	14	1				15
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	20	3			1		4
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	403	79	47	19	2	4	151
6	イ	病院・診療所又は助産所	80	12	5	2	1		20
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設	20	5	2				7
	ハ	老人福祉施設・児童福祉施設	55				1		1
二	幼稚園・養護学校	6							
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	93	24	12	2	1		39
8		図書館・博物館・美術館	7						
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	2						
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	9						
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3						
11		神社・寺院・教会	122	1			1	1	3
12	イ	工場又は作業場	940	49	4	4		1	58
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	68						
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	612	18	8				26
15		全各号に該当しない事業場	490	57	12	3	1		73
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	67	18	4	4	2		28
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	68	9	2				11
小 計			3,447	309	99	35	6	10	459
上記以外の防火対象物				125	2				127
合 計			3,447	432	101	35	6	10	586

(2) 予防査察と防火管理の状況

平22.4.1現在

令別表区分		区 分	査察 件数	防 火 管 理 者			消 防 計 画		
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	4	6		6	100	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	23	62	40	73	71.6	62	60.8
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			1	1	100	1	100
	ロ	遊技場又はダンスホール	3	10		10	100	9	90.0
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	4	8	3	10	90.9	7	63.6
	ロ	飲食店	15	24	35	34	57.6	23	39.0
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	34	76	15	63	69.2	48	52.7
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	5	12	1	13	100	12	92.3
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅		39	3	13	31.0	6	14.3
6	イ	病院・診療所又は助産所	4	23	1	22	91.7	19	79.2
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設	7	20		18	90.0	18	90.0
	ハ	老人福祉施設・児童福祉施設	14	40	2	37	88.1	37	88.1
	ニ	幼稚園・養護学校	4	6		6	100	6	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	10	33		32	97.0	32	97.0
8		図書館・博物館・美術館	2	4	3	3	42.9	2	28.6
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの		1	1	1	50.0	1	50.0
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		2	7	5	55.6	4	44.4
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場							
11		神社・寺院・教会	11	85	18	26	25.2	20	19.4
12	イ	工場又は作業場	103	93		87	93.5	60	64.5
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場		3		3	100	1	33.3
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	71	29	1	26	86.7	20	66.7
15		全各号に該当しない事業所	42	70	11	71	87.7	58	71.6
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	15	46	4	28	56.0	24	48.0
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	11	26		20	76.9	20	76.9
合 計			382	718	146	608	70.4	496	57.4

(査察件数は、平成21年度中)

(3) 消防用設備等の設置状況

平22.4.1現在

令別表区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	3					6			4		7		
	ロ	公会堂又は集会場	12	1				66	1		74	10	103		
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ									1		1		
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			10			7	3	10	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗													
	ニ	カラオケボックスその他遊興													
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	1					7				4	10		
	ロ	飲食店	2					24			21	5	66		
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	3	6	3		1	86	1		24	5	136		2
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	2					14	4	9	3	4	20	1	
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	8					46		2	7	79	3	6	
6	イ	病院・診療所又は助産所	1	5	1			36	2	9	5	6	78	2	
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設	1	20	1			23		22	12	4	26		3
	ハ	老人福祉施設・児童福祉施設	8	2				47		19	7	2	51	1	
	ニ	幼稚園・養護学校	1					6		1			6		
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	47		1		2	72	2	8	15	11	5	1	1
8		図書館・博物館・美術館	1		1			3			1		4		
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1					2			1		2		
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						4	4		4		7		
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1							
11		神社・寺院・教会	1		1			6	1		52		7	2	
12	イ	工場又は作業場	191		21	6	44	473	2		2	4	59	1	29
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ													
13	イ	自動車車庫又は駐車場			4			7			1				
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫													
14		倉庫	98		3		14	277		1		4	48		7
15		全各号に該当しない事業所	40		6		3	113	1	12	63	16	76		1
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	9	5	1		1	44	2	6	19	19	49	3	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	17		1		5	36	1		1		7		2
合計（対象物）			451	40	45	6	70	1,409	21	89	324	176	781	18	45

(4) 建築同意事務処理件数

4. 1~3. 31

内 訳	年 度	平成				
		17	18	19	20	21
新	築	258	186	185	166	164
増	築	53	78	49	40	46
改	築	8	1	5	6	7
移	転					3
用 途 変 更						2
そ の 他		11	2	2	3	1
合 計		330	267	241	215	223

(5) 予防関係届出状況

4. 1~3. 31

区分	年 度	平成				
		17	18	19	20	21
消 防 法	防火管理者選(解)任	83	121	113	103	112
	消防計画作成(変更)	125	141	151	144	181
	消防用設備等	337	184	260	303	357
	消防用設備等点検結果報告	496	502	558	572	651
	圧縮アセチレンガス等	37	13	32	10	16
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	101	106	91	82	61
	炉 ・ ボ イ ラ ー	18	6	12	6	25
	ヒートポンプ冷暖房機		1	3		
	乾燥設備、サウナ設備	2	2	4		3
	火花を生じる設備					
	放 電 加 工 機					
	発電、変電、蓄電池設備	50	79	61	25	39
	水素ガスを充てんする気球	3	5	2		
	ネオン管灯設備		1			
	少量危険物	28	18	49	16	39
	指定可燃物	3	2	16	4	8
	火災とまぎらわしい煙	86	57	115	149	119
	煙火打上げ、仕掛け	23	28	17	12	13
	催 物 開 催	9	7	6	4	5
	用水、水道の断水、減水	16	29	10	13	7
	道路使用、工事及び露店開設	109	185	216	255	251
	例 外 適 用	2	5	7	3	4
合 計		1,528	1,492	1,723	1,701	1,891

2 危 険 物

(1) 危険物施設状

平22. 4. 1現在

製造所等 倍数等		製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所				合 計	
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	移 送		一 般
倍 数 別	5 倍以下		35	26	11	77	2	125	7	5			49	337
	5 倍を超え 10 倍以下	2	14	28	3	34		1	1	9			29	121
	10 " 50 "	3	8	42		19		7	1	48	1		22	151
	50 " 100 "		6	18		4		6		7			3	44
	100 " 150 "	1		3						10			1	15
	150 " 200 "			4		1				16				21
	200 " 1000 "	1	1	8						13				23
	1000 " 5000 "	1	1	1				1					2	6
	5000 倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		8	67	138	14	135	2	140	9	108	1	1	107	730
類 別	第 1 類		1											1
	第 2 類	2	2											4
	第 3 類		1	1				1						3
	第 4 類	5	58	137	14	135	2	139	9	108	1	1	104	713
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	1	5										3	9
合 計		8	67	138	14	135	2	140	9	108	1	1	107	730

(2) 危険物規制事務の状況

平21.4.1~平22.3.31

法規制等		製造所等	貯蔵所							取扱所				その他	合計
			製造所	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	移送		
許可	設置		1	1		1		2					2		7
	変更	1	1	8		2		10		8			7		37
完成検査前検査	溶接														
	水張・水圧			3											3
完成検査	設置		1			1		2	1				2		7
	変更	1		8		1		10		8			8		36
仮貯蔵・仮取扱														25	25
仮使用				4		2				8			4		18
氏名・名称・住所変更		2	16	53	3	6		6	2	23		1	30		142
種類・数量変更		2	5	8				1	1				2		19
廃止			3	3		4		9		4			1		24
保安監督者選任・解任		2	5	24		3	1		1	14			15		65
工事施工				12						6		5	5		28
予防規程制定・変更			1	10					2	4		1	6		24
公安委員会通報															
譲渡・引渡								6							6
使用休止・再開				2	1	2		3		1					9
施設変更		1	1	4				7		17			7		37
保安検査				1											1
立入検査	施設数	5	14	45		10		135	2	50	1	1	13	11	287
	延回数	5	15	55		10		135	4	50	1	2	15	11	303
	延人員	21	45	158		23		422	10	99	2	4	51	34	869

(3) 危険物施設別法規制

平22.4.1現在

法規制等		危険物施設数	を要する危険物保安監督者設	を要する危険物施設保安員設	予防規程作成を要する設	保安検査を要する設	定期点検を要する設
製造所等							
製造所		8	8	3	6		6
貯蔵所	屋内貯蔵所	67	53		4		4
	屋外タンク貯蔵所	138	138		19	7	19
	屋内タンク貯蔵所	14					
	地下タンク貯蔵所	135	11				135
	簡易タンク貯蔵所	2					
	移動タンク貯蔵所	140					140
	屋外貯蔵所	9					
	小計	513	210		29	7	304
取扱所	給油取扱所	108	108		46		100
	販売取扱所	1	1				
	移送取扱所	1	1	1	1		1
	一般取扱所	107	61	1	29		37
	小計	217	171	2	76		138
合計		730	381	5	105	7	442
事業所の数		333					

3 広 報

(1) 広報活動状況

4. 1~3. 31

活 動 内 容	平成17年	18年	19年	20年	21年
防 火 教 室	35	32	22	24	16
防 火 パ レ ード	2	2	1	1	2
巡 回 広 報	175	51	108	69	92
避 難 訓 練	117	134	167	244	210
初 期 消 火 訓 練	55	27	91	114	37
合 計	384	246	389	452	357

(2) 住宅防火診断の結果

4. 1~3. 31

		平成17年	18年	19年	20年	21年
調 査 自 治 会 数		48	23	30	71	108
調 査 戸 数		902	611	666	3,809	5,502
指 示 事 項	ガ ス 関 係	36	19	34	95	65
	石 油 関 係	45	31	32	121	183
	暖 房 器 具	31	22	14	25	41
	そ の 他	54	12	45	1,236	4,499
合 計		166	84	125	1,477	4,788

警 防 編

1 消防機関の出動

(1) 災害等出動状況

平21. 1. 1~12. 31

出動 区分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	22	485	19	1,519
救 急	2,546	7,711		
救 助 活 動	60	685	1	5
風水害等の災害	25	154	6	276
捜 索	3	53	8	111
特 別 警 戒	87	237	56	1,836
演習・訓練等	86	1,253	231	6,481
広 報・指 導	151	443	392	6,936
警 防 調 査	85	215	31	469
火災原因調査	22	146		
予 防 査 察	204	1,197		
誤 報 等	16	210	9	121
そ の 他	203	930	27	326
合 計	3,510	13,719	780	18,080

2 施 設

(1) 特殊資器材の保有状況

平 2 2 . 4 . 1 現 在

資 器 材 名		数 量	資 器 材 名		数 量
化 学 消 火 用	合成界面活性剤 (ℓ)	2,320	救 助 用	かぎ付はしご	6
	水性膜泡消火薬剤 (ℓ)	19,176		三連はしご	3
	粉末消火薬剤 (第3種) (kg)	220		空気式救助マット	2
	油処理剤 (ℓ)	360		サバイバースリング	5
	油処理剤 (kg)	887		可燃性ガス測定器	2
	油吸着マット (kg)	403		有毒ガス測定器	1
	オイルフェンスA型 (m)	142		放射線測定器	10
	消防用ホース 50ミリ	207		耐電衣	9
	" 65ミリ	632		防毒衣	10
	" 75ミリ	19		耐熱服	2
	" 100ミリ	5		放射線防護服	2
	泡ノズル管鎗	11		バスケット型担架	3
	ラインプロポーションナー	4		投光器	30
	放水銃 (フォグガン)	8		携帯拡声器	19
	高圧噴霧銃	1		簡易起重機	2
	大量送水ポンプ	1			
救 助 用	空気呼吸器	54	救 急 用	心肺蘇生訓練人形	66
	酸素呼吸器	2		気道管理訓練人形	3
	簡易呼吸器	2		高度救命処置訓練人形	3
	送排風機	3		外傷模倣型	2
	油圧ジャッキ (ポートパワー)	2		スクープストレッチャー	9
	可搬ウインチ	7		サブストレッチャー	5
	マット型空気ジャッキ	3		血圧計	6
	油圧スプレッダー (大型含む)	3		血中酸素飽和度測定器	9
	油圧切断機 (大型含む)	5		心電計 (携帯型)	5
	エンジンカッター	7		傷病者監視モニター	5
	ガス溶断器	5		自動式人工呼吸器	6
	チェンソー	4		手動式人工呼吸器	15
	鉄線カッター	11		電動式吸引器	11
	空気鋸 (エアソー)	5		ショックパンツ	7
	万能斧	24		自動式心臓マッサージ器	2
	削岩機	2		半自動式除細動器	8
	ハンマドリル	2		輸液ポンプ	4
	救命索発射銃	7		紫外線殺菌灯	2
	救助艇 (船外機付)	3		衣類殺菌ロッカー	2
	救命ボート	3		ガス滅菌器	3
潜水器具 (ウェットスーツ)	14	陰圧式固定マット	4		
救命胴衣	39	心電図伝送装置	3		
救命浮環	16				

(2) 消防水利の現況

平22. 4. 1現在

種 別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
戸 破	124	25	149	23			
三 ヶ	84	26	110	20			
橋下条	37	13	50	15			
金 山	29	18	47	26			1
大 江	40	29	69	25			
黒 河	39	10	49	15			
池 多	10	9	19	9			
太 閤 山	46	14	60	3			
中太閤山	37	7	44	7			
南太閤山	37	1	38	8			
大 門	35	19	54	8			
櫛 田	47	38	85	15			
浅 井	43	46	89	11			
水 戸 田	43	15	58	11	2		2
二 口	50	24	74	7			
大 島	94	103	197	45	10	1	
下 村	19	14	33	26	2		
放 生 津	71	27	98	32	3		
新 湊	76	38	114	39	2		
庄 西	14	12	26	9	1		
塚 原	19	30	49	32	6		
作 道	39	46	85	56	21		
片 口	35	5	40	35	4		
七 美	9	5	14	30	8		
堀 岡	43	5	48	28	3		
海 老 江	50	2	52	38	5		
本 江	8	25	33	25	9		
合 計	1,178	606	1,784	598	76	1	3

統計編

1 火 災 統 計

(1) 最近5年間の火災概要

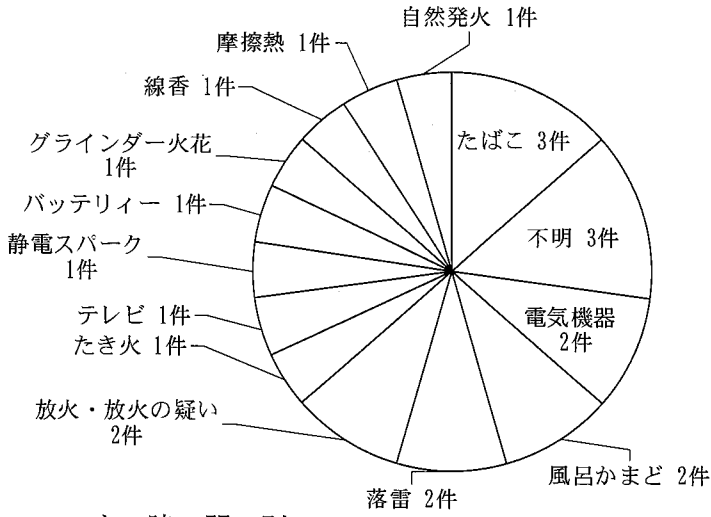
(1. 1～12. 31)

区 分		年 別	平成					
			17年	18年	19年	20年	21年	
火 災 種 別	建 物 火 災 (件)		12	12	14	9	16	
	林 野 火 災 (件)						1	
	車 両 火 災 (件)		5	5	3	3	3	
	船 舶 火 災 (件)						1	
	そ の 他 火 災 (件)		1		3	2	1	
	合 計 (件)		18	17	20	14	22	
焼 損 棟 数	全 焼 (棟)		6	2	5	5	3	
	半 焼 (棟)		5				3	
	部 分 焼 (棟)		11	3	4	3	10	
	ぼ や (棟)		11	8	5	5	2	
	爆 発 (棟)		1					
	合 計 (棟)		34	13	14	13	18	
建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)		1,390	114.8	482.3	1,519.8	1,410.5	
	表 面 積 (㎡)		166	15.1	11	6.9	106.6	
林 野 焼 損 面 積 (a)							4	
そ の 他 焼 損 面 積 (a)					30			
死 者 (人)			1	1		2	2	
負 傷 者 (人)			2	3	1	3	9	
り 災 世 帯 (世帯)			16	6	5	9	14	
り 災 人 員 (人)			51	28	11	34	49	
損 害 額 (千円)			69,272	14,791	9,817	241,531	31,099	
出 火 率			1.9	1.8	2.1	1.5	2.3	
全 火 災 1日当たり	出 火 件 数 (件)		0.05	0.05	0.06	0.04	0.06	
	損 害 額 (千円)		190	41	26.9	661.7	85.2	
	建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)		3.8	0.32	1.32	4.16	3.84
		表 面 積 (㎡)		0.46	0.04	0.03	0.02	0.29
全 火 災 1 件 当 たり 損 害 額 (千円)			3,848	870.1	490.9	17,252.2	1,413.6	
建 物 火 災 1 件 当 たり	損 害 額 (千円)		5,666	1,209	654.1	26,771.2	1,874.2	
	建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)		11585	9.6	34.5	168.9	87.6
		表 面 積 (㎡)		13.8	1.3	0.8	0.8	6.7

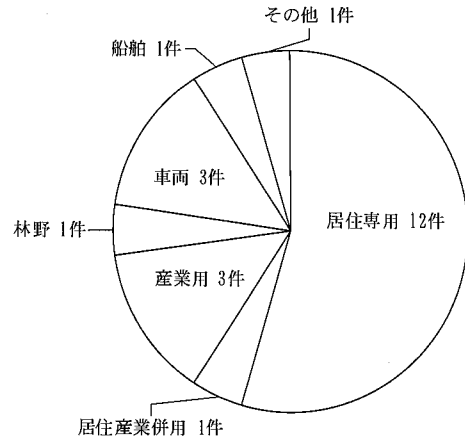
(2) 平成21年中の火災概要

(出火件数 22件)

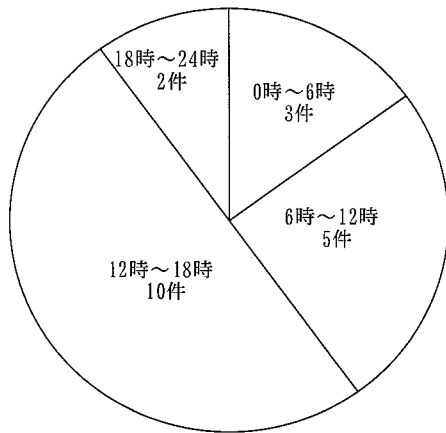
ア 原因別



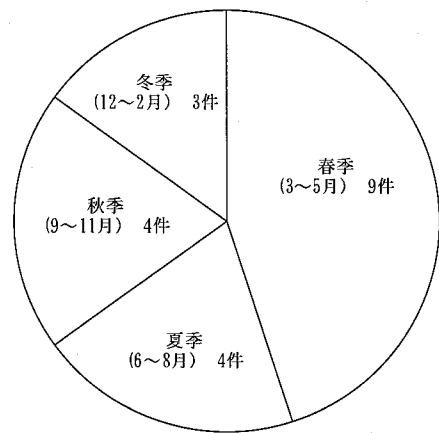
イ 用途別



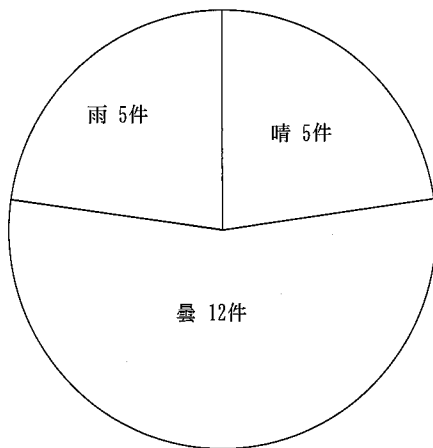
ウ 時間別



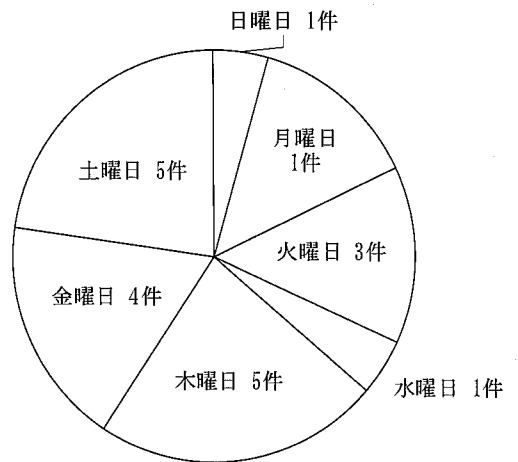
エ 季節別



オ 天候別



カ 曜日別



(3) 出火原因別火災発生状況

平21. 1. 1~12. 31

出火日	火災種別	出火原因	出火概要
1月 1日	建物	たばこ	たばこの吸殻をゴミ箱にすてたため、ゴミ箱内の紙くずに着火したもの
2月 5日	建物	テレビ	テレビ内より出火したものと判定するが、原因については不明。
3月 2日	建物	不明	不明
3月 6日	建物	石油ストーブ異常燃焼	ストーブの燃焼筒を斜めにセットしたため異常燃焼し、消火に使用した毛布に着火したもの
3月13日	建物	たばこ	たばこ火の不始末により出火したもの
3月17日	建物	落雷	落雷により、屋根裏から出火したもの
3月30日	建物	不明	着衣に何らかの原因で着火したものと推測される
4月 9日	林野	たき火	ごみを焼却中、付近の枯れ草に燃え移ったもの
5月14日	建物	不明	不明
7月12日	建物	線香	火の点いた蚊取り線香を物置内に置き忘れたところ、何らかの可燃物に着火したもの
8月22日	建物	放火の疑い	販売店陳列棚に掛けてある花火に放火した疑い
8月31日	建物	たばこ	ゴミ袋に入れて捨てられたタバコの吸殻が再燃し、他のゴミに燃え移ったもの
9月 4日	建物	落雷	落雷により、屋根裏から出火したもの
9月16日	車両	摩擦熱	過積載過重で高速走行中、摩擦熱の蓄積でブレーキドラムが発熱しオイルかグリースが接触しタイヤが燃えたもの
9月22日	車両	放火の疑い	放火の疑い
10月17日	車両	バッテリー	ブースターケーブルが接触し、過多の電流が流れ短絡しバッテリー容器が燃えたもの
10月17日	建物	風呂かまど	炭化状態になっていたもやに煙突が接触し燃えたもの
10月24日	建物	電気ストーブ	電気ストーブに寝具が接触し燃えたもの
11月20日	建物	自然発火	堆肥が自然発火したもの
12月 5日	船舶	電熱器	漁をしていたところ、船員待機室内の電熱器の上にゴム手袋が落下し燃えたもの
12月15日	建物	グラインダー火花	都市ガス配管を切断していたところ、漏れ出したガスにグラインダーの火花が着火したもの
12月24日	その他	風呂かまど	ボイラーの異常燃焼を起こし、ボイラー上部の小屋根に焼き生じたもの

(4) 火災による死傷者状況

出火日時 (平成 21 年)	死傷者の発生した建物				死 傷 者			死傷因	状 況
	用途	構造	程度	出火箇所	性別	年齢 (歳)	程度		
1月1日 7時20分	遊技場	鉄骨造	部分 焼	事務室	男	32	軽症	一酸化炭 素中毒	現場を発見した際 に煙を吸った
3月2日 0時30分	専用 住宅	木造	全焼	居室	女	37	死亡	不 明	不明
					男	57	中等症	転 倒	消火作業中、転倒 した
3月6日 16時20分	専用 住宅	木造	半焼	寝室	男	61	軽症	気道熱傷	避難中、煙を吸っ たもの
					男	67	軽症	頭部切創	避難中、頭部を切 ったもの
3月17日 7時20分	専用 住宅	木造	部分焼	屋根裏	男	64	中等症	右足首 捻挫	消火作業中、転倒 したもの
3月30日 6時40分	専用 住宅	木造	部分焼	台所	女	65	死亡	熱 傷	着衣に着火したも の
					男	69	軽症	火 傷	消火作業中、顔を 火傷したもの
					男	36	軽症	咽喉頭炎	消火作業中、煙を 吸ったもの
10月24日 19時32分	専用 住宅	木造	全焼	居室	男	76	軽症	熱 傷	熱風が顔に当たっ たもの
					男	39	軽症	骨 折	消火作業中、ホー スに右足をぶつけ たもの

2 救 急 統 計

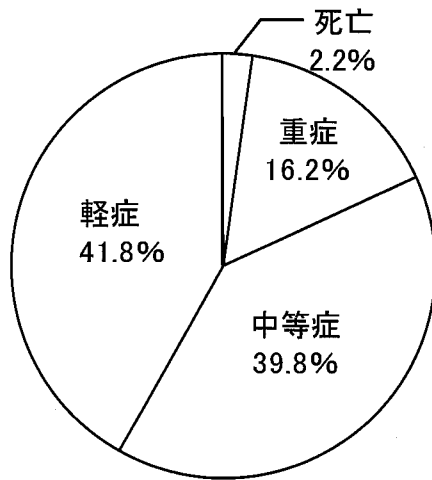
(1) 最近5年間の救急概要

(1. 1~12. 31)

区 分		年 別					
		平成 17年	18年	19年	20年	21年	
出 場 件 数		2,366	2,466	2,522	2,440	2,546	
搬 送 人 員		2,293	2,397	2,406	2,324	2,400	
不 搬 送 件 数		146	164	167	156	193	
出 場 件 数 内 訳	火 災	5	12	16	6	22	
	自 然 災 害					2	
	水 難	5	5	6	7	5	
	交 通	325	325	329	288	306	
	労 働 災 害	37	34	21	33	33	
	運 動 競 技	17	27	17	19	15	
	一 般 負 傷	307	322	337	333	325	
	加 害	5	10	11	11	6	
	自 損 行 為	43	51	35	52	39	
	急 病	1,257	1,373	1,455	1,425	1,526	
	そ の 他	転 院 搬 送	346	276	276	251	253
		医 師 搬 送			1		
		資 器 材 等 輸 送					
そ の 他		19	31	18	15	14	
合 計		2,366	2,466	2,522	2,440	2,546	

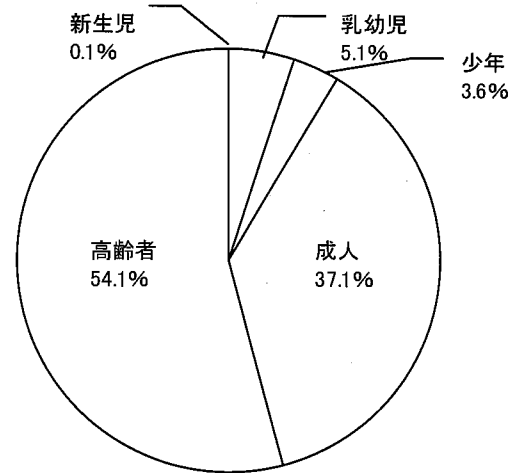
2) 平成21年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



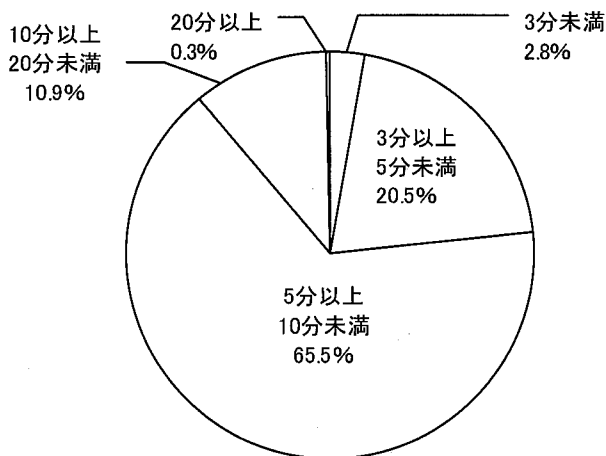
- (注) 軽 症：入院を必要としないもの
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの
 重 症：3週間以上の入院を必要とするもの
 死 亡：医療機関で死亡が確認されたもの

イ 年齢別区分搬送状況



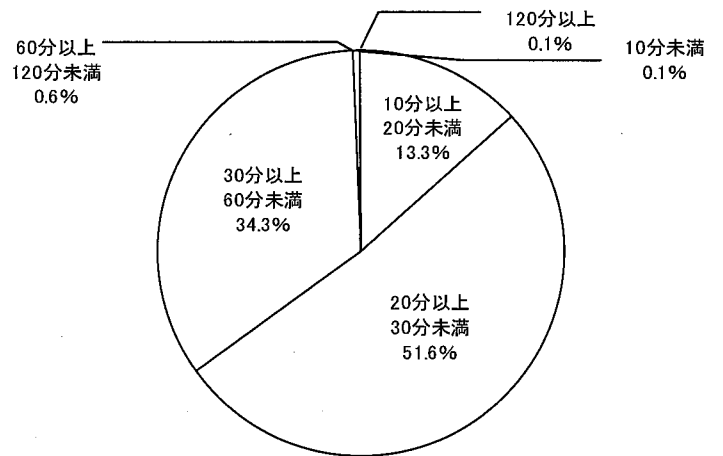
- (注) 新生児：生後28日未満の者
 乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者
 少年：満7歳以上満18歳未満の者
 成人：満18歳以上満65歳未満の者
 高齢者：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間 (分)



- (注) 覚知～現場到着
 現場到着平均所要時間 6.5分

エ 医療機関収容所要時間 (分)



- (注) 覚知～現場～医療機関収容
 収容平均所要時間 27.6分

(3) 医療機関別搬送人員状況

平21. 1. 1~12. 31

事故種別 医療機関		急病		交通		一般負傷		その他		計		
			うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	
救急 告示 関 連	国立	102	102	8	8	11	11	22	22	143	143	
	公立	709	183	183	31	160	38	154	74	1206	326	
	公的	335	335	58	58	50	50	143	143	586	586	
	私 的	病院	252	11	76		82		18	9	428	20
		診療所	2		1		2		1		6	
	小計	1400	631	326	97	305	99	338	248	2369	1075	
そ の 他 機 関 の 関 連	国立					1				1		
	公立							1		1		
	公的											
	私 的	病院	6	5					1	1	7	6
		診療所	19	2			3				22	2
	小計	25	7			4		2	1	31	8	
合 計	国立	102	102	8	8	12	11	22	22	144	143	
	公立	709	183	183	31	160	38	155	74	1207	326	
	公的	335	335	58	58	50	50	143	143	586	586	
	私 的	病院	258	16	76		82		19	10	435	26
		診療所	21	2	1		5		1		28	2
	合計	1425	638	326	97	309	99	340	249	2400	1083	

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

平21. 1. 1~12. 31

内容 事故種別	対象 人員 (人)	処 置 総 数 (回)	人 工 呼 吸	固 定	止 血	心 臓 マ ッ サ ー ジ	心 肺 蘇 生		酸 素 吸 入	気 道 確 保				
							うち 自動	うち 自動		※ 1	※ 2	※ 3	※ 4	
急病	1408	5355	18	6	7	7		59	534	145	18	5	2	1
交通	305	990		132	23			1	24	4				
一般負傷	296	980		42	38			11	33	18	1	9		
その他	337	1238	3	24	9			5	167	15	1	1	1	
計	2346	8563	21	204	77	7		76	758	182	20	15	3	1

内容 事故種別	保 温	被 覆	在宅療法継続			シ ョ ッ ク パ ン ツ	除 細 動	輸 液	薬 剤 投 与	そ の 他 の 処 置	血 圧 測 定	聴 診 器	血 中 酸 素	心 電 図	うち 伝 送
			※ A	※ B	※ C										
急病	562	5	8		8		7	2	1	678	1273	123	1331	589	
交通	77	46								48	287	36	289	23	
一般負傷	100	69								77	260	23	275	34	
その他	112	22								101	318	25	323	114	
計	851	142	8		8		7	2	1	904	2138	207	2218	760	

※1 経鼻エアウェイ使用

※2 咽頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 ラリngeアルマスク等使用

※4 気管挿管処置

※A 点滴処置が施されているもの

※B 気管瘻・人工肛門等外瘻処置が施されているもの

※C ※A・B以外の処置が施されているもの

3 応急手当普及啓発

(1) 最近5年間の救命講習受講者数

種別	年度					合計
	平成 17	18	19	20	21	
上級救命講習	15	22	33	42	37	149
普通救命講習	988	1,437	1,704	1,758	1,327	7,214
その他救命講習	2,303	2,076	1,789	2,843	2,541	11,552
普及員救命講習					2	2
合計	3,306	3,535	3,526	4,643	3,907	18,917

(2) 対象者別受講状況

平7. 8. 1～平21. 3. 31

対象者		一般市民	事業所	学校	消防団 婦防クラブ	合計
講習別						
上級救命講習	回数	3	8	19	2	32
	受講者	47	127	258	30	462
普通救命講習	回数	259	253	164	48	724
	受講者	4,935	4,980	3,851	750	14,516
その他救命講習	回数	378	125	94	6	603
	受講者	14,732	3,769	8,234	257	26,992
普及員救命講習	回数		5			5
	受講者		39			39
合計	回	640	391	277	56	1,364
	人	19,714	8,915	12,343	1,037	42,009

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格があるのは29名である。

(3) 修了証交付状況

普通救命講習修了証 14,516 人

上級救命講習修了証 462 人

4 救 助 統 計

(1)最近5年間の救助概要

1. 1~12. 31

区 分		年 別				
		平成17年	18年	19年	20年	21年
救助出動件数		41	55	62	44	60
事 故 種 別	火 災	4	8	13	5	17
	交 通 事 故	29	33	33	23	23
	水 難 事 故	1	3	5	6	8
	自 然 災 害			1		
	機械による事故	1	1	3	2	3
	建物等による事故	1	1	1		
	ガス及び酸欠事故				1	
	破 裂 事 故					
	そ の 他	5	9	6	7	9
出 動	車 両	112	201	138	207	240
	人 員	389	750	469	917	918
救助活動件数		10	14	19	17	17
活 動	車 両	20	50	62	39	39
	人 員	78	142	189	133	164
救 助 人 員		13	16	22	18	17
被 救 助 者	生 存	11	16	19	10	12
	死 亡	2		3	8	5

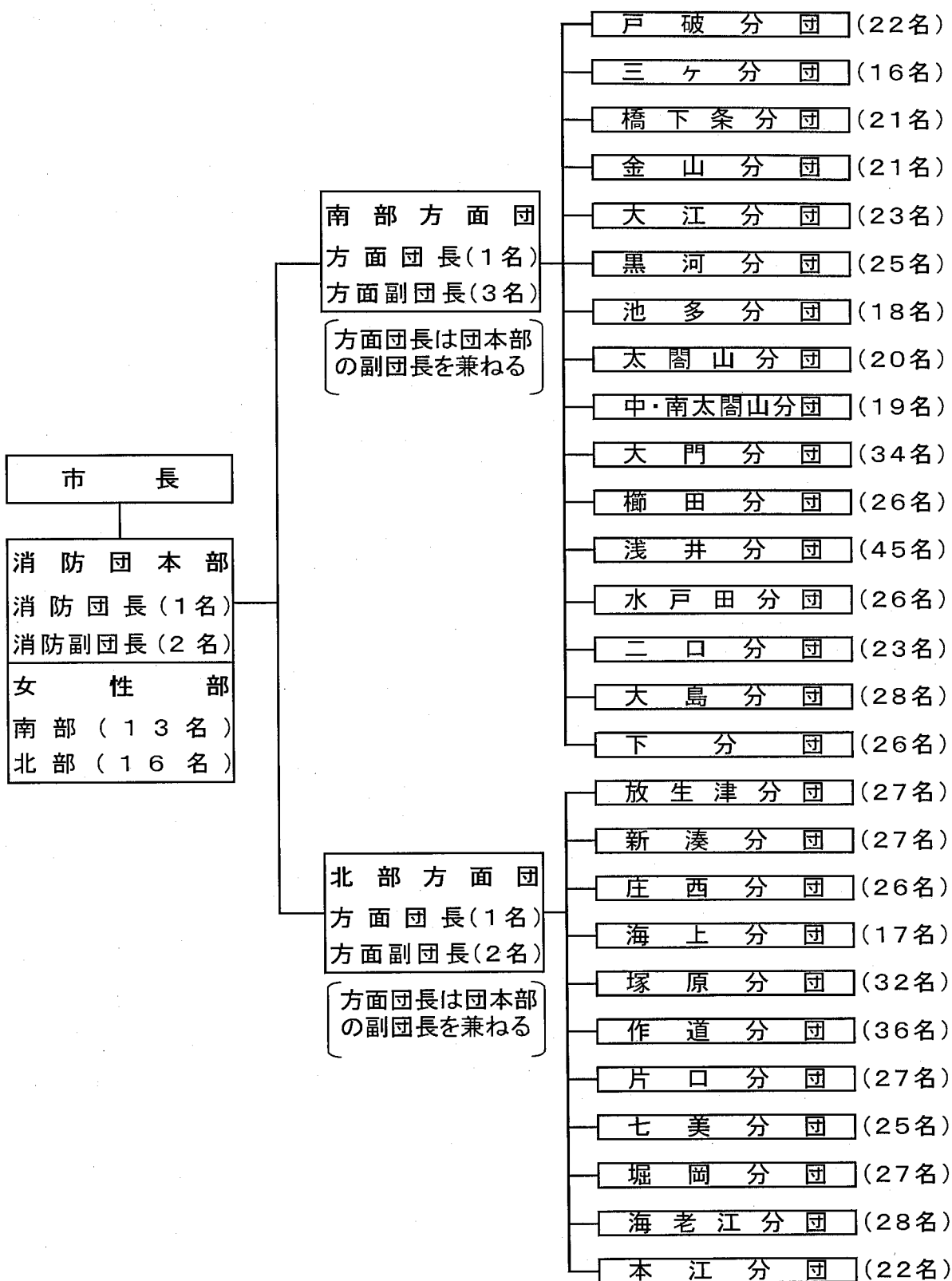
(2)事故種別救助活動状況

平21. 1. 1~12. 31

活動内容 事故種別	出 動 件 数	活 動 件 数	救 助 人 員			程 度 別 人 員				
			男	女	計	軽 症	中 等 症	重 症	死 亡	け が 無
火 災	17									
交 通 事 故	23	6	7		7	1	3	2	1	
水 難 事 故	8	5	2	2	4				3	1
自 然 災 害										
機械による事故	3	1	1		1	1				
建物等による事故										
破 裂 事 故										
そ の 他	9	5	4	2	6	2	1		1	1
合 計	60	17	14	4	18	4	4	2	5	2

消防団編

1 組 織 図



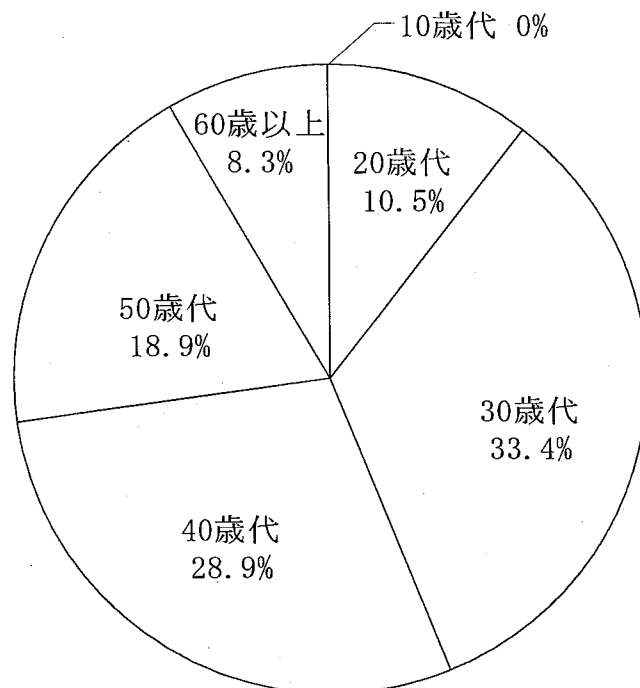
平22.4.1現在()実員

2 階 級 別 年 齡 状 況

平 2 2 . 4 . 1 現 在

階 級 年 齡	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
2 0 歳 未 満								
20 歳 以 上 ~ 25 歳 未 満							12	12
25 歳 " ~ 30 歳 "							64	64
30 歳 " ~ 35 歳 "						6	106	112
35 歳 " ~ 40 歳 "					2	15	113	130
40 歳 " ~ 45 歳 "					3	27	75	105
45 歳 " ~ 50 歳 "					8	41	55	104
50 歳 " ~ 55 歳 "			1	2	13	24	27	67
55 歳 " ~ 60 歳 "		1	7	11	20	20	11	70
6 0 歳 以 上	1	6	19	14	11	9		60
合 計	1	7	27	27	57	142	463	724
平 均 年 齡	74.0	65.0	61.2	59.8	54.9	48.5	37.3	42.8

年 齡 構 成



団 員 数 7 2 4 人
平 均 年 齡 4 2 . 8 歳

3 報酬・手当状況

平22.4.1現在

区分 手当	支給単位	階級別支給金額(円)						
		団長	副団長	分団長	副分 団長	部長	班長	団員
職務報酬	年額	88,000	84,000	52,500	43,000	31,000	25,500	21,500
費用弁償	1回	1人当たり 1,700						
機関報酬	年額	機関員1人当り 大型 6,000(各分団5人)					小型 8,000	

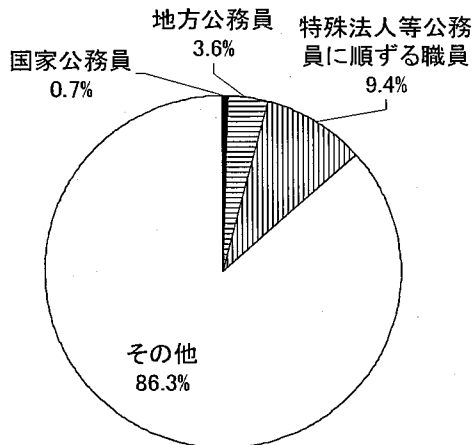
4 在職年数状況

平22.4.1現在

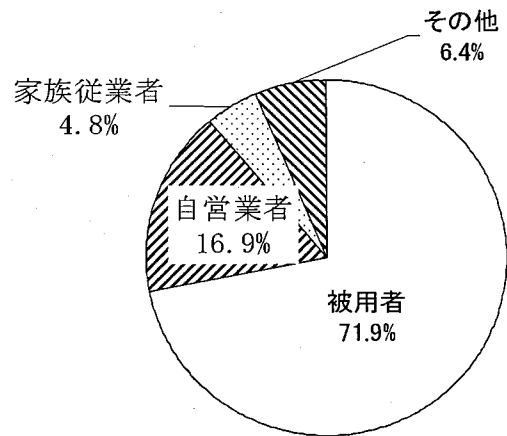
5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
186	148	110	88	65	64	63	724

5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

(1) 消防団員の職業構成



(2) 就業形態別の状況



■ 国家公務員	5人
▨ 地方公務員	26人
▩ 特殊法人等公務員に順ずる職員	68人
□ その他	625人

□ ・被用者	521人
▨ ・自営業者	122人
▩ ・家族従業者	35人
▧ ・その他	46人

自主防災組織編

1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会 員 数 316 事業所 平22.4.1現在

(2) 活 動 概 要

平21.4.1~平22.3.31現在

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会	3	115
消 火 技 術 訓 練	1	115
防 災 講 演 会	1	86
研 修 会		
広 報 活 動 ・ そ の 他	4	8
合 計	9	324

2 防火推進員会の現況

(1) 会 員 数

平22.4.1現在

名 称	校 下 数	人 員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	39

(2) 活 動 概 要

平21.4.1~平22.3.31

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会 ・ 理 事 会	9	99
防 火 パ レ ード ・ 広 報 宣 伝	4	51
住 宅 防 火 診 断	3	44
特 別 警 戒	1	5
出 初 め 式	1	18
消 防 訓 練 参 加	1	22
街 頭 消 火 器 点 検	1	21
火 災 出 動		
消 火 訓 練 ・ 研 修 等	3	44
合 計	23	304

3 私設消防団等の現況

組織数

30組織

団員数 532人

平22.4.1現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	18
	久々湊 "	24
	野 村 "	20
	津幡江 "	14
	今 井 "	22
	殿 村 "	19
	西三ヶ "	20
	新生町 "	13
	沖 "	20
塚 原 地 区	寺塚原 私設消防団	11
	沖塚原 "	15
	川口防災隊	13
片 口 地 区	片口久々江地区自主防災会	17
大 門 地 区	枇杷首 私設消防団	15
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	14
	広 上 "	12
櫛 田 地 区	布目沢 私設消防隊	10
	荒 町 自衛消防隊	14
水 戸 田 地 区	水 戸 田 "	13
大 島 地 区	今 開 発 私設消防団	17
	新 開 発 "	19
	赤 井 "	24
	小 林 "	20
	北 高 木 "	9
	八 塚 "	20
	小 島 "	24
	中 野 "	31
	若 杉 "	20
	三 島 野 "	16
	新 町 "	28
合 計	30組織	532

4 消 防 ク ラ ブ の 現 況

(1) 幼年消防クラブ

クラブ数 32

クラブ員数 813人

平22.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
本江幼稚園 幼年消防クラブ	S60. 7. 10	下村保育園 幼年消防クラブ	H 7. 5. 26
作道保育園 "	S60. 7. 17	小杉西部保育園 "	H 7. 5. 31
片口保育園 "	S60. 7. 24	小杉東部保育園 "	H 7. 6. 8
塚原保育園 "	S60. 8. 1	射水おおぞら保育園 "	H 7. 6. 1
海老江保育園 "	S60. 9. 10	大島南部保育園 "	H 7. 6. 22
西部保育園 "	S60. 9. 12	金山保育園 "	H 7. 6. 27
七美幼稚園 "	S62. 1. 27	杉の子保育園 "	H 8. 6. 7
池多保育園 "	S63. 6. 5	千成保育園 "	H 8. 6. 12
大江保育園 "	S63. 6. 18	太閤山保育園 "	H 8. 6. 14
あおい幼稚園 "	H 1. 5. 17	黒河保育園 "	H 8. 6. 19
第2あおい幼稚園 "	H 1. 5. 17	あいあい保育園 "	H 8. 7. 4
第3あおい幼稚園 "	H 1. 5. 17	きらら保育園 "	H12. 6. 28
新湊中部保育園 "	H 3. 11. 19	堀岡保育園 "	H15. 8. 7
放生津保育園 "	H 3. 11. 20	大島つばさ保育園 "	H16. 4. 1
新湊保育園 "	H 3. 11. 26	わかば幼稚園 "	H18. 4. 1
八幡保育園 "	H 3. 12. 3	水戸田保育園 "	H20. 4. 1

(2) 少年消防クラブ

クラブ数 15

クラブ員数 1,894人

平22.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
金山小学校少年消防クラブ	S58. 3. 14	東明小学校少年消防クラブ	S59. 6. 26
中太閤山小学校 "	S58. 10. 17	片口小学校 "	S60. 7. 15
小杉小学校 "	S59. 5. 8	作道小学校 "	S60. 9. 19
歌の森小学校 "	S59. 5. 8	塚原小学校 "	S60. 9. 30
太閤山小学校 "	S59. 11. 1	堀岡小学校 "	S60. 10. 23
大門小学校 "	H18. 4. 1	新湊小学校 "	S60. 11. 7
大島小学校 "	S44. 12. 15	放生津小学校 "	S60. 11. 25
下村小学校 "	S59. 5. 11		

参考 コミュニティ防災用機材交付状況

平成22. 4. 1現在

交 付 年 月 日	交 付 団 体 名
平成 8年 4月 1日	戸 破 自 治 会
	三 ヶ 自 治 会
	橋 下 条 自 治 会
	金 山 自 治 会
	大 江 自 治 会
	黒 河 自 治 会
	池 多 自 治 会
	太 閤 山 自 治 会
	中 太 閤 山 自 治 会
南 太 閤 山 自 治 会	
平成 8年12月16日	塚原校下自治会連合会
平成 8年12月24日	本江地区自治会振興会
平成 9年 8月23日	七 美 連 合 自 治 会
平成 9年 8月25日	片口校下連合自治会
平成10年12月16日	中伏木校下連合自治会
平成11年10月31日	海老江地区自治振興会
平成12年 9月23日	作道自治連合会
平成13年10月12日	新湊校下自治会連合会
平成14年10月31日	堀岡連合自治会
平成15年 9月 2日	放生津校下連合自治会

消防年報 平成21年版

編集日	平成22年6月
編集	射水市消防本部 防災課 通信指令係
住所	富山県射水市橋下条1522
〒	939-0332
電話	0766-56-0119
FAX	0766-56-9542
メール	fire@city.imizu.lg.jp